

(社) 岩手県理学療法士会

平成22年度 事業計画書

I 公益事業

○地域支援・派遣事業

- 1、介護予防事業 担当：社会局地域支援部
 - 虚弱高齢者運動教室・介護予防キャラバンの実施
 - 介護予防啓発ポスター・パンフの作製
 - 開催時期：4月～12月
- 2、スポーツ支援事業 担当：社会局スポーツ支援部
- 3、学術大会事業 担当：学術局研修部
 - 第13回岩手県理学療法士学術大会の開催
 - 開催日時：平成22年9月18～19日（土・日）
 - 開催場所：いわて県民情報交流センター「アイーナ」
 - 大会長：福士 宏紀（いわてリハビリテーションセンター）
 - ・会員対象プログラム
 - 会員の学術的且つ臨床的資質向上プログラム（シンポジウム、セミナー等）の実施
 - 会員による演題発表（口述、ポスター）の実施
 - ・一般県民向けプログラム
 - 公開講座の開催
 - ポスター、チラシ、看板の作製
 - 広報の実施
- 4、理学療法週間：施設公開等の実施（開催時期：7月又は8月） 担当：社会局広報部
- 5、受託事業盛岡市訪問型介護予防事業
- 6、各種関係団体事業派遣 担当：社会局
 - 講師等派遣、委員委嘱等、介護認定審査会委員等推薦
- 7、相談事業 担当：事務局総務部
 - 理学療法相談対応事業：電話・電子メール・郵送による相談対応

○人材育成研修事業

- 1、地域貢献人材育成事業
 - ①介護予防人材育成事業 担当：社会局地域支援部
 - ・介護予防に関する研修会の開催
 - ・研修会派遣：認定介護予防研修会への派遣
 - ②スポーツ支援人材育成事業 担当：社会局スポーツ支援部
- 2、理学療法士育成事業
 - ①岩手県理学療法士会研修会事業 担当：学術局専門領域研究部
 - ・5月 生活支援系専門領域研究部担当

- ・ 3月 神経系専門領域研究部担当
- ② 卒後教育プログラムの推進及び集中研修事業
年2回 予定6月5・6日、11月6・7日
担当：学術局生涯学習部
- ③ ビギナー向け集中研修会
(経験年数の少ない会員を対象とした2日間の集中研修)
担当：学術局専門領域研究部
- ④ ステップアップ研修会
(各専門領域の企画による研修会)
担当：学術局専門領域研究部
- ⑤ 管理者育成研修事業
 - ・ 日本理学療法士協会主催管理者研修会報告会開催
(教育管理系研修会(富山)派遣伝達講習)
担当：社会局業務管理部
 - ・ 平成22年度管理者研修事業
施設管理者向研修事業による県民サービス向上
担当：事務局総務部
- ⑥ 研究活動支援事業
担当：学術局研究開発部
 - 1) 演題助成・論文助成(来年度は募集のみ)
 - 2) 岩手県理学療法士学術大会演題審査
 - 3) 出張勉強会
 - 4) 研修会(査読に関する講義)
- ⑦ 研修・情報交換事業
担当：ブロック
各ブロックにおける研修・交流事業の実施
- ⑧ 受託事業「理学療法士講習会」事業
担当：学術局 他
基礎編：神経系・骨関節系研修会の実施(予定)
応用編：クラインフォーゲルバッハの運動学の治療的応用
平成22年7月17日～19日 いわてリハビリテーションセンター
- ⑨ 東北ブロック協議会援助事業
担当：事務局

○広報事業

1、情報発信事業

- ① 一般向リーフレット発行事業
担当：事務局総務部
- ② 学生向リーフレット増刷事業
担当：事務局総務部
「理学療法士だからできること」増刷(3000部 6月完成予定)
- ③ 県民向岩手県理学療法士会ニュース「いしわり(仮)」発行事業
担当：事務局ニュース編集部
平成22年度版第2号発行(施設配布・関係団体向 1700部 11月完成予定)
- ④ ホームページ運用事業
担当：事務局IT管理部
現行コンテンツ拡大、インターフェース見直し

2、啓蒙事業

- ① 年報発行事業
担当：事務局総務部
平成21年度事業年報発行
事務局ニュース編集部
会員所属施設・関係団体(270部 8月発行予定)
- ② 学術誌発刊事業
担当：学術局学術誌部
「岩手理学療法学 vol.2」の発刊
- ③ ホームページ版年報公開事業：平成21年度準年報の公開
担当：事務局IT管理部

- | | |
|--|--------------------------|
| ④「岩手県理学療法士会白書(仮)」調査事業
会員アンケート調査の実施(5月実施) | 担当: 事務局総務部
事務局ニュース編集部 |
| ⑤理学療法マップ作成事業(社会局援助事業)
社会局事業「理学療法マップ」のHP更新 | 担当: 事務局IT管理部 |

II 法人業務

1、会員援助活動

- | | |
|----------------------------------|--------------------------|
| ①平成21年度年報の配布: 会員施設配布 | 担当: 事務局総務部 |
| ②広報活動促進: 年間スケジュール・会員活動広報 など | 担当: 事務局 |
| ③保険制度改定対応等: 各種制度に関する調査活動 | 担当: 社会局医療保険部
社会局介護保険部 |
| ④専門理学療法士制度広報活動 | 担当: 学術局生涯学習部 |
| ⑤会員支援体制整備: 各種相談窓口(相談先紹介・ハラスメント等) | 担当: 事務局総務部 |
| ⑥相談・問い合わせ対応: 会員からの問い合わせ対応 | 担当: 事務局総務部 |
| ⑦携帯端末による情報提供: 情報提供方法の検討 | 担当: 事務局IT管理部 |

2、会員啓蒙活動

- | | |
|-------------------------------|------------|
| ①平成21年度年報配布 | 担当: 事務局総務部 |
| ②総会出席者拡大: 用語集作成・解説研修会開催の検討 など | 担当: 事務局事務局 |
| ③会長懇談会開催 | 担当: 事務局総務部 |

3、入会者促進活動

- | | |
|---|------------|
| ①新入会オリエンテーションの実施
新入会予定者への入会手続き一括対応(4月開催) | 担当: 事務局総務部 |
| ②「入会の手引」発行
新入会予定者に向けた勧誘・手引用冊子の作成と配布(60部・4月発行予定) | 担当: 事務局総務部 |
| ③「岩手県理学療法士会の手引き」発行
一般会員には平成22年度より隔年発行
新人のみ例年発行(700部・4月初旬発行予定) | 担当: 事務局総務部 |

4、会員福利厚生活動

- | | |
|--|----------------|
| ①岩手県理学療法士会ニュース発行
従来の3回発行に併せ、年1回の2色版を継続(600部作成
7・10・2月発行) | 担当: 事務局ニュース編集部 |
| ②ホームページ版ニュース公開: NEWS22の継続・拡大 | 担当: 事務局IT管理部 |
| ③新人歓迎会開催 | 担当: 事務局 |
| ④備品貸与 | 担当: 事務局総務部 |
| ⑤会員サービス広報: 会による各種援助の紹介 | 担当: 事務局 |
| ⑥所属メリットの構築検討
ホテル契約など平成21年度検討を継続 | 担当: 事務局 |
| ⑦メールマガジンの運用継続 | 担当: 事務局IT管理部 |
| ⑧HP活用の拡大検討: 平成21年度検討事項の継続 | 担当: 事務局IT管理部 |

5、組織強化活動

- | | |
|-------------------------|--------------|
| ①公益社団法人申請: 総務・財務対応による申請 | 担当: 事務局総務部 |
| ②学術資料整備事業 | 担当: 学術局学術資料部 |

- ・ 会員の学術活動の把握：学術活動実績のデータベース化推進
- ・ DVD ライブラリの運営・管理

- | | |
|---|---------------------------|
| ③ 会員証普及促進
協会会員証普及率 75%の達成 (H21: 80.5%) | 担当：事務局財務部 |
| ④ 会費納入率の向上：会費未納者 10名未満への引き下げ | 担当：事務局財務部 |
| ⑤ 事務局移転に伴う什器備品購入費積立
事務局移転に伴う什器備品関係購入費積立 | 担当：事務局財務部 |
| ⑥ 事務局備品の充実検討：印刷機・FAX専用回線 | 担当：事務局財務部 |
| ⑦ 「事務業務手引き」発行
事務局連携の手引書 (50部作成・6月完成予定) | 担当：事務局総務部 |
| ⑧ 事務業務オリエンテーション開催
役員業務マニュアルの整備 (6月開催) | 担当：事務局総務部 |
| ⑨ 組織再編検討に係る検討と準備：平成21年度継続検討 | 担当：事務局総務部 |
| ⑩ 組織率向上への検討
会費納入取り扱い
既退会者の取り扱い等 | 担当：事務局 |
| ⑪ 会費納入方法の見直し：現行の会費納入制度に関する検討 | 担当：事務局財務部 |
| ⑫ ニュース・コンテンツ寄稿者拡大
：広報並びに謝礼制度の継続、特派員制度の継続 | 担当：事務局ニュース編集部
事務局IT管理部 |
| ⑬ 事務局移転準備 | 担当：事務局 |
| ⑭ 局内備品等購入・管理 | 担当：社会局研修資料部 |